

2017(平成29)年度 てご 事業報告

第1. はじめに

てごは、4月1日に、県の指定を受け、放課後等デイサービス事業所として開所した1年目でした。今年度は、1日あたりの利用人数が定員を大きく割り込み、財政的には大変厳しい状況となり、法人をはじめ、全事業所に支えられた年となりました。

第2. サービス提供日及び支援について

1. サービス提供日・時間 (7/1～) 平日 (祝日・法人が定める休日を除く)
16:10～20:00 (学校代休・休業日 13:30～20:00) 開所日数…年間 191日
2. サービスの提供場所 にこにこ会 2階会議室(=指導訓練室)及び各作業場
3. 日課 バイタルチェック・H.R.(はじめの会・終わりの会)・作業
4. サービス内容

(1) 定員 10名

| 月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|-------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 利用契約者 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 利用延人数 | 4 | 16 | 21 | 24 | 35 | 49 | 38 | 36 | 56 | 48 | 52 | 61 | 440 |

※通所日数 週1日—4名 週2日—1名 週3日—1名 週4日—2名

(2) 就労体験の支援

| 実習 (一部抜粋) |
|--|
| 食品容器(梱包等)/清掃/コロッケ(計量・成形・バーコードシール貼り・印字等)/ホルモン串(計量・刺し・梱包用ビニール切り等)/農業(畑・アスパラガス収穫等、精米等、堆肥作業)/たれ(配達等)/さをり(商品袋詰め・しおり折り等)/施設外就労(なかやま牧場の牛舎・研修棟等 清掃 見学) |
| 授業 (一部抜粋) |
| 見学(なかやま牧場 ハート グループホーム)/ミーティング(野外散策計画)/新年度式/外出/花見/キャッチボール/就業・生活支援センター(見学 登録用紙記入)/個別支援計画書・作業手順書・1年の振り返り/パソコン |

(3) 自立支援等の取組内容

ア アセスメント実施

問い合わせ・見学・契約時の聞き取り

担当の相談支援事業所からの計画相談にかかる基本情報や計画・モニタリングの情報提供をいただく。

イ 個別支援計画を作成、6ヶ月ごとにモニタリング実施。

年間 モニタリング実施…実数6名 延べ19名

- ウ 個別就労カリキュラムを作成し、個別支援計画に反映。
就労に大切な 15 分野(15 分野…規律 / 移動 / 保健 / 対人 / 会議 / 衛生 / 働く / 環境 / 組織 / 労務 / 記録 / リスク / 庶務 / 生活 / 自己啓発)
- エ 個別支援計画を普段の授業・実習の支援ポイントに具現化
チェックシートの形状に日々、支援実施・評価実施。
このシートを月別にまとめ、本人・ご家族・相談事業所に配布。

(4) 保護者への働きかけ ～就労や生活等についての助言及び相談～
月 1 回程度 支援状況の様子報告書、血圧・体温測定結果等配布 / 随時、面談実施。(年 合計 7 件) / 法人行事時、ご要望等をお聞きする / 9/12 本人・家族向け(てごに関する)アンケート実施

(5) 送迎 希望と各人の状況に応じて実施しました。

5. 職員について

(1) 職員配置

| 職種 | 配置基準 | 実人数 | 職員名 |
|-------------|-------|----------|----------|
| 管理者 | 1 名以上 | 1 名 (兼務) | 千葉俊英 |
| 児童発達支援管理責任者 | 1 名以上 | | |
| 児童指導員又は指導員 | 2 名 | 常勤 1 名 | 大迫秀成 |
| | | 非常勤 2 名 | 楠恵子・高橋新子 |

(2) 職員の支援知識・技術の向上のための研修について

- ア 法人内各種委員会(学習・研修、虐待防止・人権擁護、事業所内研修)からの提案内容を検討する職員全体会議に参加。(月 1 回)
- イ 事業所内研修等も実施。
- ウ 以下の法人外研修棟に参加。
福山地区 放課後等デイサービス連絡協議会(4/19)
企業の参観日(福山北特別支援学校 6/22)
安全運転管理者講習(県公安委員会 11/7)
高等部 作業学習 見学会(西備支援学校 11/28)
就労移行→一般就労者同行訪問(CP 化成 1/26)
本人向け研修 夢について語ろう(神辺育成会 1/7)
指定障害福祉サービス事業者等集団指導研修(県 7/7 3/26)
相談支援従事者初任者研修(県 7/18-19 8/29-31)
児童発達支援管理責任者研修(県 11/15 12/12-13)

(3) 障害児の人権の擁護、虐待防止等に係る取組

- 法人内の「虐待防止勉強会」(月 1 回)に参加。
- 集団指導研修—虐待防止・人権擁護研修 (県 12/20) を受講。

6. 災害対策 防災訓練として火災総合訓練を、1/9(火)・3/30(金) に実施。

第3. 収支状況

決算書参照

1. 収入にかかる報酬単価 (一人あたり)

(1) 全員 共通

| | |
|---------------------------------------|---------------|
| ア 基本部分(ア) 授業終了後(通常平日営業) | … 4,730 円/1 日 |
| (イ) 休日(長期休暇中) 4 時間未満 | … 4,277 円/1 日 |
| イ 有資格者配置 (ア)授業終了後(通常平日営業) | … 90 円/1 日 |
| (イ)休日(長期休暇中) | … 84 円/1 日 |
| ウ 児童発達支援管理責任者専任加算 | … 2,050 円/1 日 |
| エ 福祉・介護職員処遇改善 … 基本報酬と各加算の合計×0.081/1 月 | |

(2) 該当者のみ

| | |
|----------------------------|---------------|
| ア 利用者負担上限額管理 | … 1,500 円/1 回 |
| イ 欠席時対応 (当日の利用中止した場合、電話連絡) | … 940 円/1 回 |
| ウ 送迎 (居宅又は学校と事業所間) | … 540 円/片道 |

2. 利用料にかかる自己負担月額 (児童対象のため、対象は家族[保護者])

負担上限額は、現利用者 8 名 中、37,200 円-2 名、4,600 円-6 名。ただし、他放課後等デイサービスとの併用や通所回数により、てごへの自己負担額が個々に違います。(現行 0 円~13,020 円程度)

第4. その他

1. 利用者

- (1) 法人・後援会主催の行事参加(家族等も含む)は、スプリングバザー-4 名、地域交流会-4 名、ルクーユ展-10 名、もちつき-5 名でした。
- (2) 健康管理…協力医療機関(よしたかクリニック)。毎回通所時、体温・血圧測定実施。利用者が感染症で学校を休んでいる期間は、てごも休んでいただく。また、希望者には、給食(1 食-250 円)を提供しました。
- (3) 利用者のでごに通うことでの良い変化 (一部抜粋)
トイレに引きこもる・自傷行為、異性への性的いやがらせ言動はなくなる / すぐには理解できない作業手順も数を重ねて習得する / 提出物の遅滞なくなる / アニメ言葉で話すこともなく、苦手な人前で話すのもできる / 作業体勢が確立する

2. 職員

- (1) 会議 …職員全体会議 役職会議 てごの職員会議
- (2) 地域交流…法人・後援会主催行事
- (3) 健康管理…健康診断(7/4) インフルエンザ予防接種(11/10) 全員受診

3. 施設整備 なし

4. 危機管理 苦情・クレームはなし